

釜ヶ崎解放

昨日、鹿島建設-三栄工業斗争に
全面勝利！謝罪と休業補償かちとる。

釜ヶ崎支部 釜ヶ崎日雇労働組合

日雇全協

〒557 大阪市西成区
萩之茶屋2-5-23
釜ヶ崎解放会館2階
電話06-632-4273

87年1月24日

No. 3

☆日本国粹会金町一家による
佐藤・山岡同志虐殺弾劾
手配師・暴力飯場を追放しよう

仲間たち！！

昨日、ケガをした仲間、労災をもち消し、本人を無視して勝手に決めた「示談金」なるものをネコババし、さらにギブスをこるや否や飯場で雑用をさせた、ケタオチ大手独占、鹿島建設下請、角田建築一人夫出し、三栄工業（四日市）に対し、バス「勝利号」で四日市の現場に追しかけ、労争闘を闘い抜いた。名古屋の鹿島日雇労働組の仲間も合流して現場固まらちとる、鹿島・角田・三栄の全面謝罪と、十月二十日から一月十九日までの休業補償と労争手続をすぐに鹿島が行うことをかちとり、今後、労争事故に対しては、鹿島が全面的に責任をもつて処理することを確約させた。

仲間たち、ケタオチ独占に対しても、ケタオチ一人夫出しに対しても、断乎、仲間の実力斗争で闘い抜き、センター斗争、現場、飯場斗争の前進をかちとり、春期斗争を準備しよう！！

釜ヶ崎日雇労働組合
(削除) 取
昭和62年1月23日

確約書

昭和61年10月20日、医療センタービル新築工事に於て、当工事にたずさわっておられた三栄工業に雇用されていた(削除)のケガに対し、下請管理の指導不徹底により3ヶ月も放置し本人に多大なる御迷惑をおかけ致したことを深くお詫言致します。

今後は、お詫言の標なことが二度とおこさなよう下記により会社側として確約致します。

記

1. 下請管理指導の徹底を行い、再発防止に努めます。

2. 毎労働者事故が危重な場合は、当社労働災害係で処理致します。

3. 今回、労働争闘に付いては、労働災害係と交渉を致します。

4. 休業補償については、昭和61年10月20日か、昭和62年1月19日までの立替を改め、昭和62年1月20日以降については

面談労働福祉センターを通じて行なう。

鹿島建設(株) 名古屋支店 庶務課長 佐藤 隆
田中哲夫

全ての寄せ場労働者たち日雇全協の旗の下に結集せよ